



いいで町

146号

# 議会だより



6月9日 ゆり園オープン

## 6月議会(4回定例会)

議会概要・補正予算	P 2～3
一般質問	P 4～6
臨時会・意見書	P 7
総務文教常任委員会	P 8
産業厚生常任委員会	P 9
第三セクター決算報告	P 10～11
視察研修報告・あとがき	P 12

# ・将来に備え橋梁長寿命化へ

## 概要

24年6月定例会は、6月6日から13日までの8日間の会期でした。

24年度各会計補正予算7件、条例改正1件、人事案件2件、第三セクター等の決算報告9件、意見書2件及びその他1件の22件を審査し、いずれも全員賛成で原案のとおり決定しました。

## 24年度各会計補正予算

### 一般会計（第3、4号）

**総額に9820万円を追加し、53億9746万円としました。**

#### ◎補正予算の主なもの

○地域づくり推進事業補助金	200万円
○介護保険特別会計繰出金	190万円
○国保事業勘定繰出金	631万円
○水道会計補助金	600万円
○地域雇用創造推進協議会補助金	200万円
○畜産規模拡大支援事業補助金	1556万円
○林道飯豊桧枝岐線設計業務	400万円
○橋梁長寿命化実施設計業務・道路維持工事	3100万円
○道路新設改良費調査設計業務	600万円
○施設(児童、保育、学校、公民館)警備業務	441万円

## 6月定例会

# 緊急通報システム設置

### 条例の一部改正

#### 初期の目的を達成

◎飯豊町地域活性化公共投資基金  
(以下「公共投資基金」)の条例  
を廃止する条例の制定

国から交付された地域活性化・公共投資臨時交付金を原資とする公共投資基金は、その目的を達成したことから条例を廃止することにしたものです。

### 指定管理者の指定

◎飯豊町施設園芸ハウスの指定管理者を次のとおり指定するものです。

○指定管理者

J A山形おきたま飯豊地区青年部  
委員長 岩瀬也寸宏

○指定期間

24年6月20日から  
27年3月31日まで

◆飯豊町施設園芸ハウス◆



※飯豊町産業開発公社(しらさぎ荘)前に設置されている園芸用のハウスです。指定管理者は、未定でした。

## 特別会計補正額

○国民健康保険(健康管理システム改修等) .....	9 3 1 万円
○介護保険(認知症対策支援事業) .....	3 6 1 万円
○介護老人保健施設(送迎業務の変更等) .....	9 0 万円
○農業集落排水事業(人件費調整) .....	7 8 8 万円
○水道事業会計(小水力発電工事) .....	1 8 1 1 万円



一般質問

# 明日の飯豊を創るために



鈴木 敏 夫 議員

- 音楽の「まちづくり」について
- 雪冷熱エネルギーの活用促進対策は
- 空き家対策について
- 飯豊分校の統合で想定される課題は
- 骨髄提供者への助成は

質問 「音楽のまちづくり」の政策は。

音楽文化を担う人材の育成で

町長 音楽文化を担っていきける人材育成に努めます。「音楽文化の発進」、「音楽文化友好都市交流の促進」や「音楽のある環境づくりの推進」また、音楽関連施設等についても充実

した活動ができる環境づくりに努めます。

質問 雪冷熱エネルギーの活用促進策は。

研究開発支援を提案中

町長 住宅の普及には建設コスト低減が不可欠であり、「雪冷熱エネルギーを利活用のための研究開発支援」を提案しております。

質問 豪雪地帯の空き家対策は。

空き家対策検討会で対策を検討

町長 空き家リストは全町調査を実施し、管理対策は、その課題を整理しています。

他自治体での取組み状況を踏まえ「条例化」等を検討します。

質問 飯豊分校の統合で想定される課題は。

飯豊分校利活用検討委員会

町長 本校統合後の利活用を検討するため、庁舎内に委員会を設置しており、ご意見を伺いながら進めます。

質問 骨髄提供者への助成はできないか。

総合的な対策を見守る

町長 総合的な対策を見守っていきたくと思っています。

医師を名誉町民にする考えは。

A 前向きに検討します。

その他の質問

Q 高齢者医療につくされている町出身者の

A 重要な懸案で、検討します。

Q 分校統合後のあり方を急がず検討しては



## 一般質問

# 飯豊分校利活用の具体的構想は



長 沼 安 義 議員

- 飯豊分校募集停止後の利活用について
- デマンドカー割引制度拡大について
- 法的リスク管理の文書法務について
- 子育て支援に小児科医の常駐について

**質問** 25年3月を以て募集停止、廃校に伴うその後の飯豊分校利活用の具体的構想はどうなっているか。

### 検討委員会で検討

**町長** 椿地区を初め町民の意見を聴き、庁舎内「飯豊分校利活用検討委員会」において検討していきます。その際、お互いの情報交換を通じ全体の調整検討

委員会を設置するのが重要だと考えています。あわせて、実践型地域雇用創造事業の採択を受けソフト面とハード面をうまく調和させての利活用を検討したいと考えています。分校の果してきた役割を十分に考え、早急に議員指摘の町だけでなく全国に向けた事業展開ということも参考に実行していきたいと思えます。

**質問** 年金生活者等のデマンドカー利用に割引制度を拡大できないか。

### 運営委員会等で協議、前向きに検討

**町長** デマンドカーの利用者が高齢者、特に70歳から80歳の本当に移動手段を持たない交通弱者といわれる方が利用しているのが現状で、こういった方は年金で生活していると思われれます。介護保険も上がりましたので前向きに検討したいと思えます。

**質問** 法的リスク管理部門は、特に外部文書やグローバル化した町内外環境において、町民の財産・権利を守るためにも強化すべき部門であると思うが、町

長はどのように考えているか。

### 重要な問題と認識

**町長** 従来は、地方自治法や地方公務員法の知識に依拠して業務を行えば問題なく遂行できましたが、現在は地方分権の進展と相まって、法的な観点を加えた独自の条例制定等の政策展開や、行政需要の多様化・複雑化に対応することが求められます。本町においては、文書法務等の専門的部署はなく、他の業務を兼ねながら総務企画課で行っている状況にあります。

指摘されることは重要な問題であると認識しております。職員一人一人が法令知識の習得と問題解決能力の向上に努めるよ

うサポート体制を含め今後検討していきます。

**質問** 安心して子育てが出来るためにも、小児科医の常駐が必要ではないか。

### まずは地域医療の体制を

**町長** 就学前の子育てには特に専門医である小児科医の存在が欠かせないことは承知しているが、まずは地域医療の充実が急務であり今後の検討課題であると思っております。



飯豊町国保診療所

一般質問

# 安全で安心な水道水の供給を



後藤 恵一郎 議員

### ○地域防災計画の見直しと

#### 自主防災組織について

### ○水道施設整備計画について

**質問** 昨年3月に発生した東日本大震災後の本町の地域防災計画の見直しと防災対策は。

的体制の強化を図っていきます。

### 課題を抽出し実効性の高い計画を策定

**町長** 本町では、災害発生時の確かな判断や情報の収集発信など迅速な対応を図り、初期対応として被害を最小限度に留めるため、緊急の動員配備の体制、基準を見直し職員の人

員

### 自主防災組織育成

#### 整備事業を設置

**町長** 平成24年4月1日現在の組織率は52.8%で18組織、1195世帯です。前年度は41.3%でしたので11.5%、3組織の増加となりました。

組織率100%を目標とするものの、当面県平均の75%を目標に進めていきます。

今後の取組みは、未組織組織に対する勧誘や設立に向けた説明会など、消防防災センター・飯豊分署・置賜総合支庁の出前講座と連携して、地域が組織化できるように対応していきます。

**質問** 現在の自主防災組織の現状と今後組織率向上の取り組みは。



新設された活性炭注入設備

配慮しています。

**質問** 昨年の水道水の異臭問題をふまえ、本町の『水道ビジョン(水道施設整備計画)』の進捗よく状況は。

### 今年度は「安全で安心な水道水」の供給

**町長** 昨年8月、9月と二度にわたり発生した水道水異臭問題について二度と発生させてはならないものと認識

し、本年梅雨期以降の水質対策に万全を期すべく、「活性炭注入設備」を導入しました。安全で安心な水道水の供給に最大の力を傾注します。

水道施設整備計画は平成23年5月に計画案を作成しましたが異臭問題が発生し、整備計画案に抜本的な再検討が必要となり、今後2カ年程度での策定に向け進めていきます。

# 人事・意見書

## 人事

### 飯豊町固定資産評価 審査委員の選任に同意

住所：飯豊町大字添川  
氏名：梅津 忠一 (67)

### 人権擁護委員の候補者の 推薦と同意

住所：飯豊町大字高峰  
氏名：高橋 敏夫 (61)

## 意見書

◎尖閣諸島の実行支配を推進するため法整備を  
求める意見書。

◎北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求  
める意見書。

2意見書とも全員一致で可決。政府・国会に  
意見書を提出することにしました。

### (第3回臨時会)

5月11日、第3回臨時会を開会し補正予算及び条例改正  
3件、その他を審査、いずれも原案通り可決。

### 飯豊町一般会計補正予算

公共福祉整備基金等に1億1千万円を追加  
し、57億9773万円としました。  
その財源として、地方交付税等を充てるも  
のです。

### 条例の改正

○入湯税の課税の特例に関する条例を廃止す  
る条例。  
目的が達成されたため廃止するものです。

○飯豊町町税条例の一部を改正する条例。  
地方税法等の改正により改正するものです。

○飯豊町国民健康保険税の一部を改正する条  
例。  
地方税法等の改正により改正するものです。

### 人事

飯豊町固定資産評価審査委員の選任に同意  
住所：飯豊町大字萩生  
氏名：宇津木 達男 (68)



# 職員採用試験 上級職で募集

## 総務文教常任委員会

### さゆり保育園・飯豊中 学校被害の現地調査

問 さゆり保育園の事件の対応の遅れから、飯豊中の事件が発生したのではないのか。

答 未然に防ぐという防止対策と日頃の安全管理に不十分な点があったと反省しています。

問 防犯対策やパソコン等の情報管理は行われているのか。

答 施設の安全点検は防犯対策マニュアルを各施設に設置し対応しています。

問 中学校のパソコンの被害は校長先生を筆頭にデータのバックアップを含め対応しています。

問 今後は防犯対策、危機管理にどう対処していくのか。

答 子どもの生命安全を守るため、早急に危機管理体制を確立し再発防止に努めます。今後、全ての教育施設に緊急通報システムを導入します。

### 各課からの報告

#### ◆総務企画課

○11月予定の町長選挙について

告示 10月18日(木)

投票 10月23日(火)

立候補予定者説明会 9月18日(火)

#### ◆住民税務課

○6月24日 消防操法大会

#### ◆教育文化課

○6月10日 中津川小中学校の閉校にむけた地区住民全員説明会を開催

○5月24日 第一小学校改築検討委員会を開催

○8月9日 山形県教育委員会大会がアースで開催予定

## 質問と答弁

問 卓球の小学生全国大会へ3名が出場するが町の補助は。

答 過去には旅費の半額を助成していたが現在は5000円程度の報奨です。

問 全国大会参加については検討します。

問 長期休養の職員は何名で原因と対策は。

答 メンタル的なもので男性職員2名です。

職場、仕事、家庭の環境に要因があると思われま。

毎月1回労働安全委員会を開催し検討、指導していきます。

問 職員採用が上級の募集だが初級の募集はしないのか。

答 採用試験は統一試験で例年9月に実施し初級職員として採用しています。近年10名程

度の申込み内容を見ると、ほとんど大卒の受験者で高卒はいません。今年度は優秀な人材

を確保すべく例年より早い時期に試験を実施します。初級は上級職の結果をみて判断します。



安全な教育環境の整備を





# 厳しい雇用情勢

# 町内企業に大きな期待

## 産業厚生常任委員会



### 町内企業を視察

6月11日、委員全員で企業的情勢や雇用実態等の調査を目的に、東山工業団地内の企業

数社を視察しました。

企業の実状をお聞き

しながら、雇用の拡大

や工場増設等をお願い

してまいりました。



望まれる雇用の拡大

### 各課からの報告

#### ◆産業振興課・農業委員会

○鮎を6月5～6日に放流しました。鮎の生育が悪いことから水温

水質、藻の繁殖等の調査をします。

○人・農地プランの説明会を現在まで4カ所で実施しました。今後

2カ所で実施する予定です。

#### ◆産業政策担当課長

○6月29日から4日間、JTB法人東京の研修会が中津川を主会場に開催されます。

○飯豊型ペレットストーブの説明会を各地区公民館で行います。

#### ◆地域整備課

○県の新たな浄化槽の支援が始まります。要綱等については9月定例会で報告させていただきます。

#### ◆健康福祉課

○山形県ドクターヘリが11月から運航予定です。消防署が通報を受け手配します。本町の離着陸場は39箇所です。

○ひめさゆり荘の地域密着型施設が6月20日完成予定です。開所は7月中旬以降の計画です。

### 質問と答弁

問 ゆり園に誘客が必要と思うが、宣伝はどのようにしていますか。

答 従来型のペレットストーブにも導入補助金を出すのですか。

答 開園式には山新が来ていましたが、ゆり園担当者にも宣伝するように要請をします。

答 飯豊型と差別化して補助します。

問 黒沢地区の水不足の実態と、合併浄化槽の普及は。

答 ひめさゆり荘の入所特枠の内容と相談場所は。

答 現在は流れていますが、調査します。合併浄化槽の普及率は4割に満たない状況です。

普及する必要があると考えています。

答 措置は入所の5%の枠があります。この

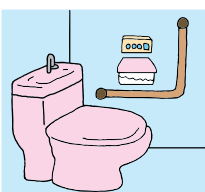
度の地域密着型施設は、順番待ちではなく、介護が今直ぐ必要な人から対応し、入所はひめさゆり荘の審査会で決定されます。

問 この度の合併浄化槽県支援分は、今年度4月に遡って申請できますか。

答 人・農地プランの説明会地区はどこですか。また、説明会開催要望の少ない理由は。

答 24年に実施したものは該当します。

答 下椿・昭和・西高峰・坪沼地区の4カ所です。今後は小山、辻地区で行う予定です。各農家に対してインパクトが薄いですが、普及を図っていきます。



# 土地開発公社 第3セクター 決算報告

平成23年度土地開発公社及び第3セクター5社の決算が今定例会に報告されました。土地開発公社では、(仮称)「中の目南住宅団地」整備事業の用地4,483㎡を買収、計画10区画のうち、4区画の造成に着手しました。

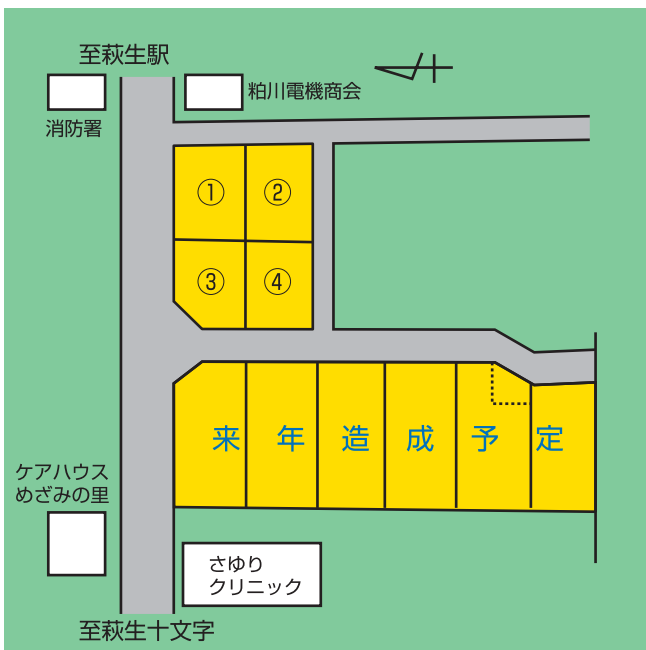
また、第3セクターにおいては、各会社とも、経済不況や燃料高騰等の影響を受けましたが、単年度黒字決算となりました。今後とも経営努力が求められます。

▲は赤字を表す

## 飯豊町土地開発公社 損益計算書

(単位千円)

科 目	金 額
完成土地等売却収益	0
完成土地等売却原価	0
開発中土地売却収益	0
販売費及び一般管理費	468
特別損失	0
事業外収益	44
当期純利益	▲424



## (有)エルベ 損益計算書

(単位千円)

科 目	金 額
売上高	42,342
売上原価	14,871
販売費及び一般管理費	30,318
営業外収益	2,482
営業外費用	243
特別利益	3,150
当期純利益	2,469



◆ 農家レストラン エルベ ◆

**(有)どんでん平ゆり園 損益計算書**

(単位千円)

科 目	金 額
売上高	41,971
売上原価	11,455
販売費及び一般管理費	27,344
営業外収益	416
営業外費用	105
特別利益	0
当期純利益	3,298

**(株)緑のふるさと公社 損益計算書**

**(白川荘・フォレスト) (単位千円)**

科 目	金 額
売上高	130,400
売上原価	32,907
販売費及び一般管理費	91,839
営業外収益	1,519
営業外費用	1,283
特別利益	5,928
当期純利益	11,597



◆ 賑わう山菜まつり ◆

**(株)飯豊町産業開発公社 損益計算書**

**(しらさぎ荘)**

(単位千円)

科 目	金 額
売上高	230,626
売上原価	76,277
販売費及び一般管理費	152,850
営業外収益	5,783
営業外費用	495
特別損失	26
当期純利益	6,565

**飯豊めざみの里(株) 損益計算書**

**(物産館)**

(単位千円)

科 目	金 額
売上高	574,436
売上原価	345,400
販売費及び一般管理費	228,578
営業外収益	2,956
営業外費用	1,299
特別利益	321
当期純利益	663



# 全議員視察研修報告

去る6月19日から21日に静岡県の2つの町を訪問し、議会活性化の取り組み、観光商工業振興の取組について視察研修をして来ました。

最初に行ったのは、県の北東端に位置し、人口20194人の小山町です。

足柄山の金太郎と富士山観光を目玉に町内にある12ヶ所のゴルフ場、自衛隊学校・演習場等による町税収入が全体の65%を占める豊かな町です。議会活動・活性化については、本町議会と大差なく感じて来ました。ネットによる議会中継は我町が進んでいました。現在ケーブルテレビで議会中継をしているが、全戸への周知方法が課題だと見えました。議員平均年齢が65・

5歳と高く、若い人のなり手がなく、将来が不安だと言っていました。

現在の任期中に議会基本条例策定の予定であるが、できる事から改革していくとの事でした。



◆ 西伊豆町視察 ◆

次に行ったのが、伊豆半島の西海岸中央部に位置し、「ふるさと

と言いたくなる夕日の町」をキャッチフレーズに誘客を図っている西伊豆町です。

人口9446人議員定数11人で平均年齢は63・5歳、本町より2歳上回っていました。主に観光産業振興について聞いてきました

が、海水浴と日本一の夕日を生かしたイベントで誘客を図ってきた。本町を大きく下回っていました。この町でもガラスの原料である良質の珪砂が豊富に採れ、これを利用したガラス工芸による町おこしに取り組んでおりました。最後になりましたが町が指定している管理者が運営する利潤追求型の施設は売上高の20%を町に還元している点は本町でも考える時と思われました。

## 議会報告会対応

### 手ノ子スキー場 現地調査実施

1月に実施した議会報告会手ノ子地区で出された、手ノ子スキー場から流出する土砂による農業被害対策と千陀羅沢の土石流出にどう対応するかを検討する為、町当局、地元協議会、本議会合同の現地調査を行ったものです。

調査後、町当局は手ノ子スキー場は、3年計画で進めている緑化（張芝）工事を1年短縮し、今年度中に完成させてその後の状況をみることとなりました。千陀羅沢については砂防堰堤の設置等、県と協議の上対応することとなりました。

## あとがき

極・酷・厳・最・猛・豪・激・これらの文字に雨・雪・風・寒・暑がくっついて報道される気象情報が多くなっています。

つい最近、今まで経験したことのない大雨という注意報が出されました。私たち地球上の生物はどう対処すればいいのでしょうか。命を守る、自分はもちろん、まわりの弱い人を守る術を心得ておこう。  
(舩山記)

### ◎発行責任者

議長 菅野富士雄

### ◎広報委員長

嶋貫 栄助

### ◎副委員長

後藤恵一郎

### ◎委員

山口 文隆  
鈴木 敏夫  
舩山 清一  
長沼 安義